

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	カゴメ株式会社					
代表者名	氏名	山口 聡	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	愛知県名古屋市中区錦3丁目14番15号					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	09 食料品製造業				
主たる事業の概要	濃縮果汁によるジュース製造					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	3,496	4,920	2,715	3,129	2,955
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	6,565	9,175	5,071	5,849	5,548
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	54		51	57	53
自動車の台数	台	2		1	1	1
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	2				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020	年度～	2022	年度
------	------	-----	------	----

報告対象年度	2022	年度
--------	------	----

3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	工場事務所での来場者への公表 ・担当：生産管理課 総務G（0266-62-3111） ・閲覧可能時間：8:30～17:00（土日祝日及び工場休日以外）
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

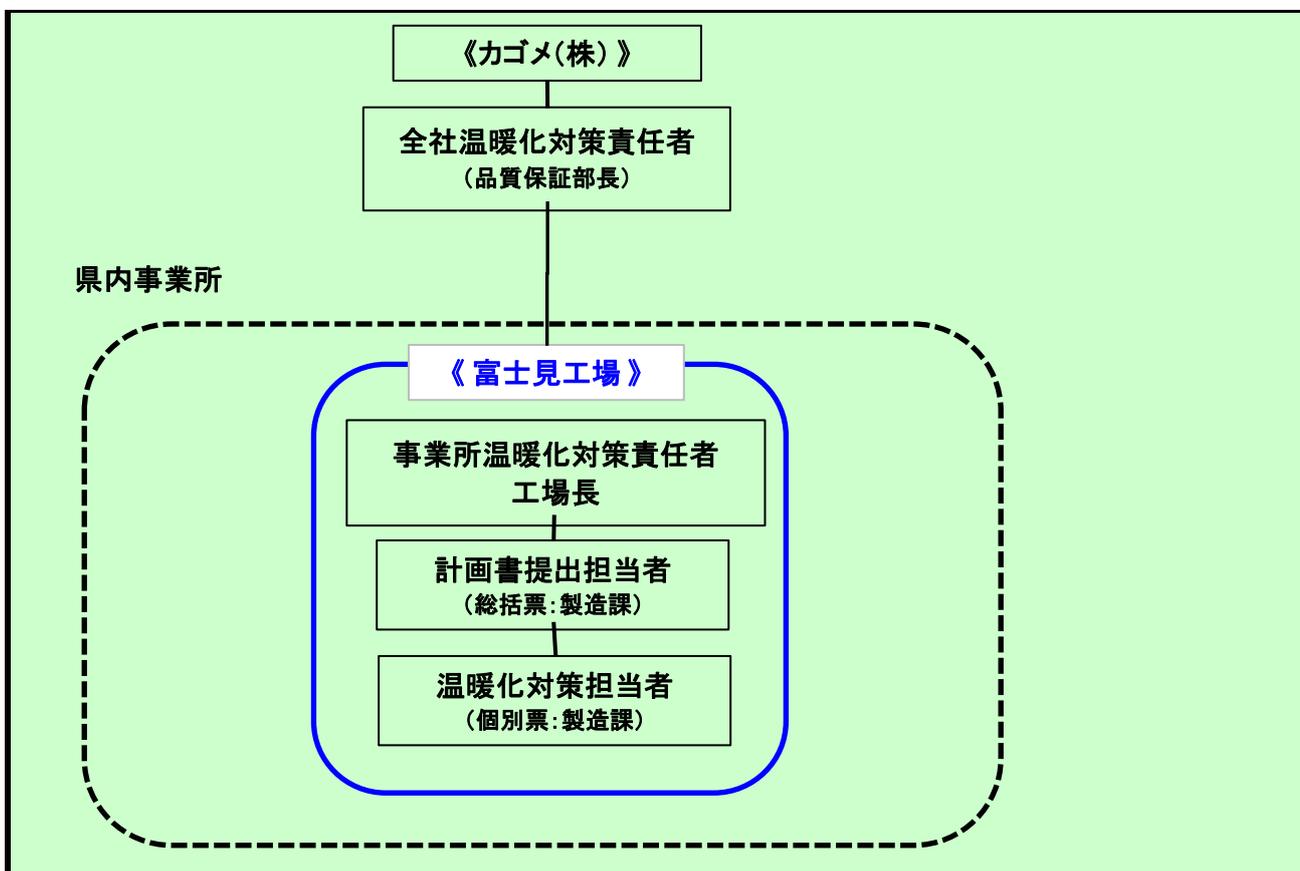
4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

当社の品質・環境方針

1. 野菜によるおいしさと健康価値で、大切な人の健康長寿に貢献します。
2. 国内外のパートナーと種子・畑から一貫した安全な農産原料づくりに取り組みます。
3. 野菜を育む水・土・**大気を守り**、豊かな自然をつくる農業を未来へつなげ、得られた恵みを有効に活用します。
4. **法令や自主基準を順守し**、しくみや行動をレベルアップし続けることで、安全で環境に配慮した商品をお客様にお届けします。
5. お客様へ商品やサービスの確かさをお伝えしつつ、お客様の声を企業活動へ反映します。

(2017年10月1日制定)

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

全社環境会議 (1回以上/年)
工場環境委員会 (毎月)

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	6,565	t-CO ₂	仕掛量	95.12	単位	千kL
2019年度	調整後排出量	6,565	t-CO ₂	基準原単位	69.02	t-CO ₂ /	千kL
目標年度	目標排出量	9,175	t-CO ₂	目標原単位	93.60	t-CO ₂ /	千kL
2022年度	目標削減率	-39.76	%	目標削減率	(35.61)	%	
目標設定に関する説明	CO2排出量の削減には、継続して努めるものの、2021年に予定されている富士見工場リニューアル計画により、冷凍自動倉庫、無人搬送リフト、自動倉庫等の生産量に反映されない各種大容量負荷設備が導入されるため、エネルギー原単位は大幅に上昇する見通し。						
第一年度	排出量	5,071	t-CO ₂	仕掛量	73.30	単位	千kL
	削減率	22.75	%	原単位	69.18	t-CO ₂ /	千kL
2020年度	調整後排出量	5,071	t-CO ₂	原単位削減率	-0.24	%	
	削減率	22.75	%				
排出量等の増減理由	富士見工場リニューアル計画により、2019年12月にPET製品ラインが終了し、撤去されたため、工場全体のエネルギー量が減少している。同計画にて、21年4月以降に新冷凍倉庫、新製品倉庫、新ラインの稼働の影響のため、CO2排出量は増える見通し。						
第二年度	排出量	5,849	t-CO ₂	仕掛量	75.95	単位	千kL
	削減率	10.90	%	原単位	77.01	t-CO ₂ /	千kL
2021年度	調整後排出量	5,849	t-CO ₂	原単位削減率	-11.58	%	
	削減率	10.90	%				
排出量等の増減理由	2021年10月より富士見工場リニューアルが完了、新ラインが稼働となり、それに伴う試運転影響によりCO2排出量は2020年に比べて増えている。他にも新製品倉庫や新冷凍倉庫の稼働が純増となった影響を受けている。						
第三年度	排出量	5,548	t-CO ₂	仕掛量	92.26	単位	千kL
	削減率	15.49	t-CO ₂	原単位	60.13	t-CO ₂ /	千kL
2022年度	調整後排出量	4,796	t-CO ₂	原単位削減率	12.88	%	
	削減率	26.94	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	新ラインが稼働となり半年が経過し、ライン稼働率の安定に加え、洗浄改善等の省エネ課題を多数行い、原単位削減を達成。新ライン側での生産数量増影響もあり、仕掛量が増え原単位削減にも貢献。また、23年1月よりCO2フリー電力への切り替えも実施。						

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	54	t-CO ₂			単位	
2019年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	51	t-CO ₂			単位	
	削減率	5.55	%	原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	57	t-CO ₂			単位	
	削減率	-5.56	%	原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	53	t-CO ₂			単位	
	削減率	1.85	%	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	2	t-CO ₂			単位
2019年度				基準原単位		t-CO ₂ /
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位
				原単位		t-CO ₂ /
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位
				原単位		t-CO ₂ /
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位
				原単位		t-CO ₂ /
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	320201	既存ACT攪拌機シール温度適正化	2020	2.7	2020	2.7
2	エネ起	330299	ガスヒートポンプ更新	2020	14.73	2020	14.73
3	エネ起	330204	野菜冷蔵庫へのMiラクルコイル導入	2021	2.66		
4	エネ起	360799	倉庫コンプレッサーの更新	2021	16.73	2021	16.73
5	エネ起	380752	倉庫エリアのLED化	2021	6.36	2021	6.36
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光発電設備	kW				1100	1100
バイオマスボイラー	kW					0.9

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	1	6,565			1	5,849		
1,500k1以上 3,000k1未満			1	5,071			1	5,548
1,500k1未満								
合計	1	6,565	1	5,071	1	5,849	1	5,548

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄	16	15	17	16
N ₂ O	38	36	40	37
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	54	51	57	53

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車		1	1	1
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)				
合計	0	1	1	1
自動車総数	2	1	1	1
次世代車導入割合		100	100	100

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	マイカー通勤率99.99%（公共交通機関より離れており近隣からの徒歩者以外、マイカー以外の通勤は困難）県外出張は公共交通機関を利用するよう指導。 出張時の公共交通機関利用の啓蒙
自転車の利用促進	特になし
来客者の交通対策	
物流の合理化	製品の物流は社外関係会社にて共同配送実施

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	名称	ISO14001（2015年度版）全社認証	2018
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> SBT	SBTを策定済、またはコミットしている		2021
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Actionへ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄

<p>2022年末にバイオマスボイラー設備を導入しLNG使用量を削減。 2023年1月よりCO2フリー電力への切り替えを実施。</p>
